

様式 F-7-1

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）実施状況報告書（研究実施状況報告書）（平成28年度）

1. 機関番号

--	--	--	--	--	--	--	--

2. 研究機関名 _____

3. 研究種目名 国際共同研究加速基金（帰国発展研究）

4. 補助事業期間 平成 年度～平成 年度

5. 課題番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

6. 研究課題名 _____

7. 研究代表者

研究者番号	研究代表者名	所属部局名	職名

8. 研究分担者（所属研究機関名については、研究代表者の所属研究機関と異なる場合のみ記入すること。）

研究者番号	研究分担者名	所属研究機関名・部局名	職名

9. 研究実績の概要

下欄には、当該年度に実施した研究の成果について、その具体的内容、意義、重要性等を、交付申請書に記載した「研究の目的」、「研究実施計画」に照らし、600字～800字で、できるだけ分かりやすく記述すること。なお、国立情報学研究所でデータベース化するため、図、グラフ等は記載しないこと。

10. キーワード

- (1) _____ (2) _____ (3) _____ (4) _____
(5) _____ (6) _____ (7) _____ (8) _____

11. 現在までの進捗状況

下欄には、交付申請書に記載した「研究の目的」に対する本年度までの進捗状況について、以下の区分により自己点検による評価を行い、その理由を簡潔に記述すること。なお、国立情報学研究所でデータベース化するため、図、グラフ等は記載しないこと。

<区分> (1) 当初の計画以上に進展している。(2) おおむね順調に進展している。(3) やや遅れている。(4) 遅れている。

(区分)
(理由)

12. 今後の研究の推進方策 等

(今後の推進方策) 欄には、本研究課題の今後の推進方策について簡潔に記述すること。研究計画の変更あるいは研究を遂行する上での課題等があれば、その対応策なども記述すること。

(次年度使用額が生じた理由と使用計画) 欄には、様式F-6-1「実施状況報告書(収支状況報告書)」の「次年度使用額」欄に0円以外を記入している場合に、当該助成金が生じた状況、及び、翌年度分として請求した助成金と合わせた使用計画について記述すること。

なお、国立情報学研究所でデータベース化するため、図、グラフ等は記載しないこと。

(今後の推進方策)
(次年度使用額が生じた理由と使用計画) (理由)
(使用計画)

※ 「13. 研究発表」欄、「14. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況」欄及び「15. 科研費を使用して開催した国際研究集会」欄において記入欄が不足する場合には、適宜記入欄を挿入すること。

13. 研究発表（平成28年度の研究成果）

[雑誌論文] 計()件/うち査読付論文 計()件/うち国際共著 計()件/うちオープンアクセス 計()件

著者名		論文標題					
雑誌名	査読の有無	巻	発行年			最初と最後の頁	国際共著
			---	---	---		
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)							
オープンアクセス							
<input type="checkbox"/> オープンアクセスとしている (また、その予定である) <input type="checkbox"/> オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難							

著者名		論文標題					
雑誌名	査読の有無	巻	発行年			最初と最後の頁	国際共著
			---	---	---		
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)							
オープンアクセス							
<input type="checkbox"/> オープンアクセスとしている (また、その予定である) <input type="checkbox"/> オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難							

[学会発表] 計()件/うち招待講演 計()件/うち国際学会 計()件

発表者名		発表標題		
学会等名		発表年月日	発表場所	

[図 書] 計 () 件

著 者 名	出 版 社		
書 名	発 行 年	総ページ数	

14. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況（平成28年度の研究成果）

[出 願] 計 () 件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別

[取 得] 計 () 件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別
				出願年月日	

15. 科研費を使用して開催した国際研究集会（平成28年度の研究成果）

[国際研究集会] 計 () 件

国際研究集会名	開催年月日	開催場所

16. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況（平成28年度の研究成果）

(1) 国際共同研究：国際共同研究である 国際共同研究でない

共同研究相手国	相手方研究機関			
				他 機関
				他 機関
				他 機関
				他 機関
				他 機関
他 か国				

(注) ・印刷に当たっては、A4判（縦長）・両面印刷すること。

17. 備考

研究者又は所属研究機関が作成した研究内容又は研究成果に関する Web ページがある場合は、URL を記載すること。